

Mizuho Bangkok Daily Market Report

Dated of 2025/08/15

Forex

	Close	CHANGE
USD/THB	32.50	0.19
JPY/THB	0.2199	0.0006
USD/JPY	147.76	0.38
EUR/THB	37.85	0.04
EUR/USD	1.1648	-0.0057
USD/CNH	7.182	0.000
SGD/THB	25.28	0.04
AUD/THB	21.10	-0.05
USD/INR	87.57	0.07
USD Index	98.25	0.41

Bond

	Close	CHANGE
5Y (THB)	1.197	-0.027
10Y (THB)	1.374	-0.046
5Y (USD)	3.814	0.052
10Y (USD)	4.285	0.052

Commodity

	Close	CHANGE
GOLD	3,335.2	-23.5
WTI (Oil)	63.96	1.31
Copper	9,766.0	-37.0

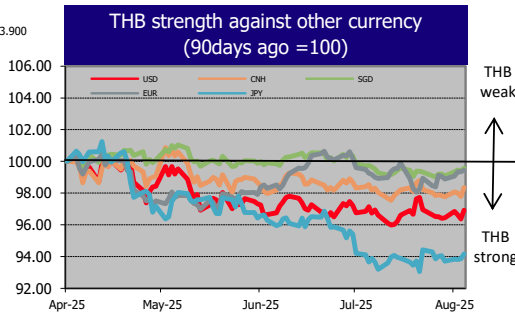
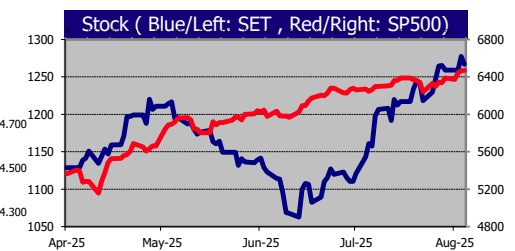
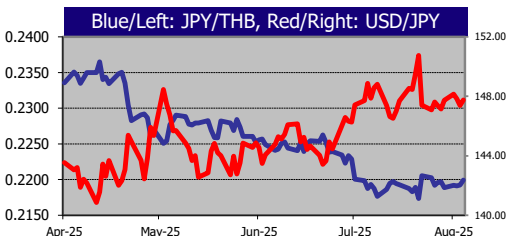
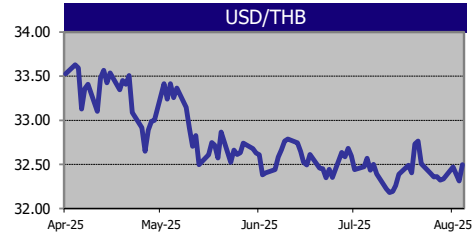
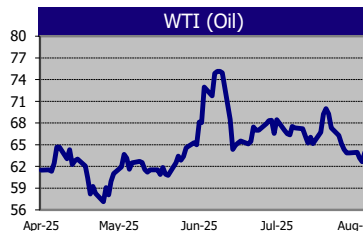
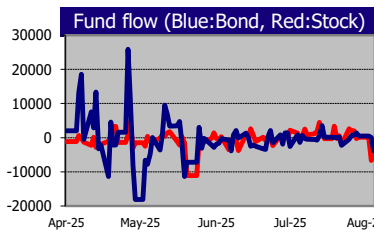
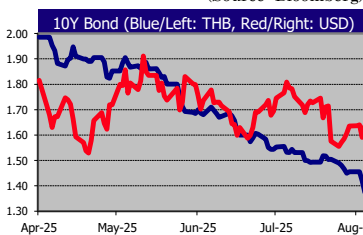
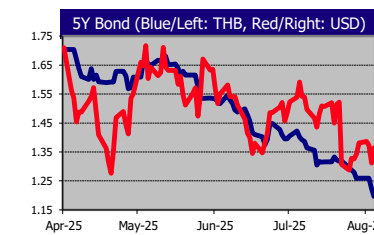
Stock

	Close	CHANGE
SET (TH)	1,266.67	-10.76
NIKKEI (JP)	42,649.26	-625.41
DOW (US)	44,911.26	-11.01
S&P500 (US)	6,468.54	1.96
SHCOMP (CN)	3,666.44	-17.02
DAX(GER)	24,377.50	191.91

Fund Flow (Overseas Investors)

	Close	CHANGE
Stock net flow	(550)	6106.3
Bond net flow	(3,908)	-3999.3

*compared with previous day
(Source: Bloomberg)



Yesterday's market summary

●ドルパーツ

昨日のドルパーツは32.20/パーツ台後半で取引を開始。前日NY時間のベッセント米財務長官による「(今より) 1.5 - 1.75%低い水準にあるべきだ」との米政策金利についての発言を受け勢いづいていたドル売りは一旦落ち着きを見せ、アジア時間から欧州時間前半にかけては前日の下げをやや巻き戻すドル買いの動き。NY朝方に発表された米7月PPIが市場予想対比強い結果となると米金利が上昇、前日まで高まっていた年内の大幅な利下げ期待が後退したことで、その後NY時間を通じてドル買いの動きが加速。一時32.40/パーツ台後半までドル高が進行し、そのままの水準で取引終了。

●ドル円その他

アジア時間のドル円は147円台前半でオープン、前日のベッセント米財務長官による日米の金融政策に関する発言に加え日経平均の下落も重しとなり、146円台半ばまで下押しした。一時146.20円近辺まで下げ幅を拡大する場面も見られつつ、欧州時間前半まで146円台半ばの水準でもみ合い。NY朝方に公表された米7月PPIが市場予想対比強い結果になると幅広い通貨に対してドルが買われる展開になり、147円台後半まで上昇。同日高値圏での推移が続き、147円台後半で取引終了。

Bangkok Dealer's Eye

昨日発表された米7月PPI(生産者物価指数)は市場予想を上回る結果となった。これまで、企業によって一部吸収されてきた米国の関税影響が、価格へ転嫁され始めているか。今後、関税影響がさらに表面化すると見込まれ米国のインフレ上昇圧力は強まりそうだ。予想を上回るPPIの結果を受け、次回9月FOMC会合での利下げ期待は小幅に後退。とはいえ、PPI発表前にほぼ100%の利下げを織り込んでいたものが90%程度まで後退した程度。ベッセント米財務長官が前日に政策金利は現状よりも1.5%程度低くあるべき、との考えを示したこともあり、市場では引き続き9月会合における利下げ再開を見込む向きが多い印象だ。9月利下げとなるとインフレ上昇局面での利下げとなる可能性が高く、この組み合わせは過去2007年後半から2008年前半、いわば「リーマンショック前夜」に見られていた。現時点でリーマンショック級の金融危機を想定するのは早計だろうが、その前の為替動向は参考になろう。同時期の為替市場はUSD下落に伴いTHBもJPYも対USDで上昇しており、USD/THBは2007年半ばから2008年前半にかけて約9%下落した。直近の数か月でUSD/THBは32台前半から半ばの水準での値動きが継続しているが、直近レンジを下抜けUSD安が進展するリスクも視野に入れておきたい。(綱島)

The report is prepared for the sole purpose of information only. It is not an invitation to trade. The writer's view expressed herein would not be substituted for the exercise of rational judgement by the recipients.